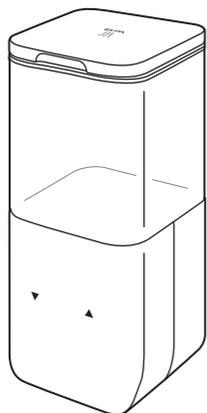


壁掛け
オートディスペンサー 消毒液専用

ESD-K10MS

屋内用



この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しく安全にお使いください。お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。

安全上のご注意

必ずお守りください



この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示します。



この表示の注意事項を守らなかった場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を表示します。

本機について

警告

- 分解・改造しないでください。【故障の原因】
- 本品は完全防水ではありません。
- 高温や高湿、ホコリの多いところ、酸、アルカリ、油を使う場所では使用しないでください。【火災・感電の原因】
- 暖房器具など温度の高くなるものの近くに置かないでください。【火災の原因】

注意

- 振動、衝撃の多い場所、傾いた所など不安定な場所に設置しないでください。【落下による故障の原因】
- ぶついたり、無理な力を加えたり、傷をつけたりしないでください。【破損の原因】
- 暖房器具や調理台の近くなど、油、蒸気、熱のあたる場所に設置しないでください。
- 本体をシンナー、ベンジンなどで拭かないでください。【変形・変色の原因】
- センサー部に液がかからないようにしてください。センサーが反応しなくなる恐れがあります。
- あらかじめ貼り付ける場所のホコリ汚れ・油汚れ等をきれいに拭き取ってください。
- フックシールは粘着力が強く、一度貼り付けると取り外すことは困難なため、設置場所に仮設置し、必ず動作確認をおこなってください。
- 貼り付け直後は粘着力が弱いため、電池や洗剤などを本体に入れたり、無理な力を加えたり、水がかからないようにご注意ください。
- 熱により粘着力が低下するため、ヒーター付きの鏡には取り付けしないでください。
- フックシールを剥がす際は、壁や壁紙を傷つける恐れがありますので、ご注意ください。

使用上のご注意

- 本品は製造・検査の工程上、内部に水滴などが残る場合があります。電池をセットした際など、センサーが検知すると内部に残った水が出てくる場合がありますのでご注意ください。
- 本品は完全防水ではありません。水中で使用したり、故意に水をかけたり、湿度の高い場所に長時間放置することは避けてください。
- タンク内に液体が入っている時は、本体を傾けたり逆さまにしたりしないでください。中の液体が漏れる恐れがあります。

電池について

警告

- 電池が液漏れしたときは素手で液にさわらないでください。液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。
- 電池の液が目に入ったときは、こすらずに多量のきれいな水で洗い流し、ただちに医師の治療を受けてください。
- 火中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しないでください。
- 乾電池は充電しないでください。
- 指定された種類以外の電池は使用しないでください。
- ⊕と⊖の向きを正しく入れてください。
- 電池を鍵、クリップ、コインなどの金属類と一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
- 電池を使い切った場合や、長期間使用しない場合は、本体から取り出してください。
- 新・旧および異なる種類の電池を混ぜて使用しないでください。
- 液漏れした電池は使用しないでください。
- 外装フィルムのはがれた電池は使用しないでください。

注意

- 火のそばや直射日光のあたる場所、炎天下の車中など、高温になる場所で使用、保管、放置しないでください。
- 電池を落下させたり、投げつけたり強い衝撃を与えないでください。
- 電池の外装フィルムをはがしたり、傷つけたりしないでください。
- 電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。
- 使用済みの電池は環境保全のため、不燃物としてお住まいの地域の所定の方法で処分してください。
- 使用済みの電池は必ず本体から取り出してください。
- 長期間で使用にならない時は、電池を取り外して保管してください。

ご使用の液体について

- 本品はアルコール消毒液用のディスペンサーです。それ以外の用途にはご使用にならないでください。ジェルタイプのアルコール消毒液、次亜塩素酸水、食器用洗剤、液体クレンザー、粘性の高い液、シャンプー類、液体ハンドソープ、及び希釈タイプのハンドソープ、界面活性剤を含んだ液体などはご使用にできません。

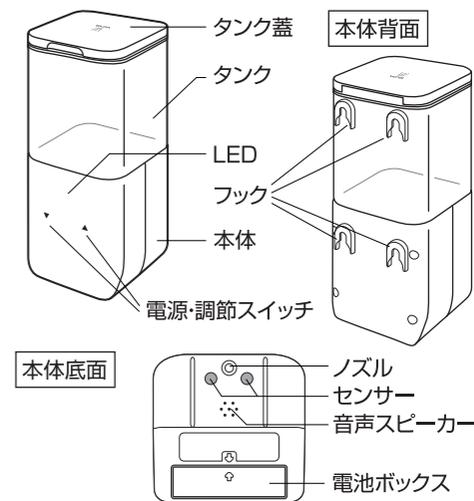
仕様

電 源	単三形アルカリ乾電池×4本(別売)
電池寿命	約12ヶ月(1日10回 吐出量 最少時) ※アルカリ乾電池使用時 ※電池の性能、使用条件により電池寿命は短くなる場合があります。
使用温度範囲	5℃～40℃
タンク容量	約650ml
接 着 面	接着性の良い凹凸の無い壁面やガラス
外形寸法(約)	幅91×高さ199×奥行87(mm)(最大値)
質 量	約330g(電池除く)
防 水 仕 様	IPX4(防沫形)
付 属 品	フックシール2枚、アタッチメント2個

※仕様及び外観・外装は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

※製造には万全を期しておりますが、万一不具合のあった場合は良品と交換いたします。それ以外の責はご容赦ください。

各部の名称



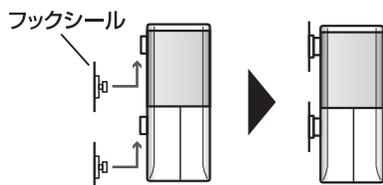
■付属品

- ・フックシール×2枚
- ・アタッチメント×2個

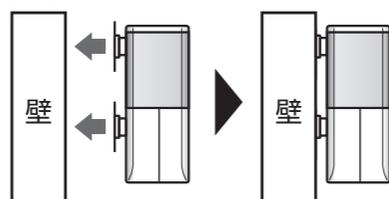


取付方法

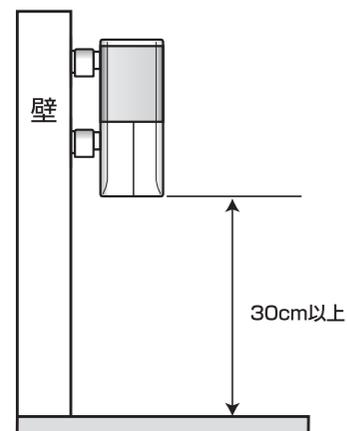
1 本体背面のフックにフックシールを取り付けます。



2 フックシールのフィルムを剥がし、壁に本体を貼り付けます。



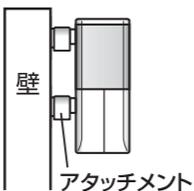
取付位置



- 本体の下は30cm以上空けてください。
- センサー下部にステンレス等、鏡面状になっている面や光の反射しやすい白い面がある場所に設置すると赤外線が反射し、手をかざさなくてもセンサーが反応する場合があります。

付属のアタッチメントを使うと前出し可能

※アタッチメントを使用する場合は上下、1つずつ取り付けてください

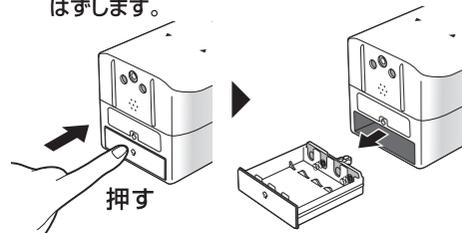


注意

- あらかじめ貼り付ける場所のホコリ汚れ・油汚れ等をきれいに拭き取ってください。
- フックシールは粘着力が強く、一度貼り付けると取り外すことは困難なため、設置場所に仮設置し、必ず動作確認をおこなってください。
- 貼り付け直後は粘着力が弱いため、電池や洗剤などを本体に入れたり、無理な力を加えたり、水がかからないようにご注意ください。
- 熱により粘着力が低下するため、ヒーター付きの鏡には取り付けしないでください。
- フックシールを剥がす際は、壁や壁紙を傷つける恐れがありますので、ご注意ください。

電池の入れ方

1 電池ボックス部分を押し、図のようにはずします。

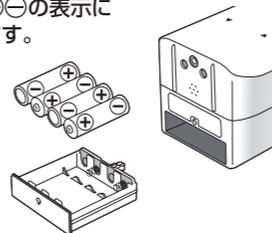


3 電池ボックスと本体底面の矢印の向きを合わせて、電池ボックスを元通りに取り付けます。

※“カチッ”と音がするまで電池ボックスを奥に押し込み取り付けてください。
※電池を入れると、LEDが赤→青に点灯します。



2 単三形乾電池4本(別売)を電池ボックスの⊕⊖の表示に従い正しく入れます。



- 電池残量が少なくなると、センサー検知時にLEDが赤色で速く点滅します。
- 電池交換の際は、全て新しい電池に交換してください。
- 電池を抜くと吐出量や音声の設定が吐出量1、音声ありにリセットされます。

消毒液を入れる ※電源OFFの状態で行ってください。

1 タンク蓋を開けます。



2 タンクに消毒液を入れます。
※異なる消毒液は混ぜないでください。



3 タンク蓋を元通りにしっかり閉じます。

ご使用方法

●電源ON/OFF

電源ON…電源・調節スイッチ「▲」に軽く触れると電源ON(LEDが青色点灯)

電源OFF…電源・調節スイッチ「▼」に触れる(約3秒)と電源OFF(LEDが赤色点灯)

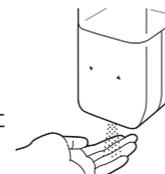
●吐出量の調節

電源・調節スイッチ「▲/▼」で吐出量を3段階、調節できます。

電源入 吐出量1	吐出量2	吐出量3
青色点灯×1回	青色点灯×2回	青色点灯×3回

電源をONにしてノズルの下に手をかざすと中の消毒液が自動で出ます。
調節した吐出量が出ると停止します。
またノズルから手を離しても、停止します。

- ※ 黒色のものにはセンサーが反応しない場合があります。
- ※ センサー下部にステンレス等、鏡面状になっている面や光の反射しやすい白い面がある場所に設置すると赤外線が反射し、手をかざさなくてもセンサーが反応する場合があります。
- ※ 1回の吐出量は使用する消毒液により異なります。

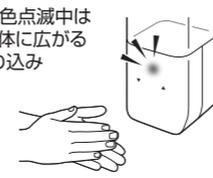


消毒サポート機能(音声付き) 吐出後15秒間、LEDが点滅します。擦り込み時間の目安に活用いただけます。

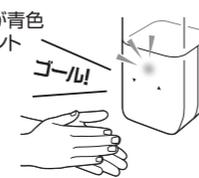
① 吐出するとLEDが赤色点滅しカウントスタート。



② LEDが赤色点滅中は手表面全体に広がるように擦り込みましょう。



③ 15秒でLEDが青色点灯してカウント終了です。



●音声をOFFにする場合

電源・調節スイッチ「▲/▼」を同時に約5秒間触れると音声はOFFになります。(LEDが赤色3回点滅)
再度、同様に電源・調節スイッチに触れると、音声はONになります。(LEDが青色3回点滅)
※音声の音量調節はできません。

お手入れについて

注意

- 傾けるとタンク内の消毒液が漏れる恐れがありますので、タンクを空にしてください。
- お手入れの際は、電源をOFFにし、安全のため電池を取り出してください。
- 本品は完全防水ではありません。お手入れの際は、タンク内以外は水に濡れないようにご注意ください。

- 安全にご使用していただくため、定期的に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。丸洗いはしないでください。
- シンナーやベンジンなどで拭いたりしないでください。変質、変色の原因となります。
- 洗浄モードをお試しください。
※センサー部を濡らしたり洗剤がかからないようにしてください。

洗浄モード

タンク内を空にして、約40℃のお湯を入れます。
電源が入っている状態で、電源・調節スイッチ「▲」に約5秒間触れると、約20秒間連続で吐出します。
お湯を通すことで配管内が洗浄されます。
※途中で止める際は、電源・調節スイッチ「▼」に軽く触れます。
※洗浄モードを行う場合は、ノズルから吐出されるため、ノズル下などの周囲の環境にご注意ください。

故障かな?と思ったら

正常に動作しない

- 電池残量が少なくなると、センサー検知時にLEDが赤色で速く点滅します。全て新しい電池に交換してください。
- 電池が正しい向きに入っているか確認してください。
- 黒色のものにはセンサーが反応しない場合があります。
- センサーが障害物などを約30秒間連続して検知すると、約5分間LEDが赤色に点滅し、その後、電源が切れます。

消毒液が出にくい

- はじめてご使用になる時や、長期間使用せずに次に使用する時には、消毒液が出にくいことがあります。その場合は数回動作させてください。それでも改善されない場合は、洗浄モードをお試しください。
- 消毒液が少なくなっている場合は消毒液を入れてください。
- ジェルタイプの消毒液を使用していないですか?